

目次

【新年の挨拶】	Japan-YWP 運営委員一同	1
【YWP関連イベント告知】			
第7回Japan-YWP総会兼セミナー(@東京)	平成29年 1月21日(土)13:30~	1
水環境学会 若手の会 YWP共催セミナー	平成29年 3月15日(水)18:15~	2
【セミナー参加報告】	Japan-YWP企画委員		
「SDGsの達成に向けた水道・下水道分野の 国際展開に係る課題と今後の展望」	松原 康一 ((株)日水コン)	2
【Japan-YWP入会方法とお問合せ先／編集後記】		3

新年の挨拶

祝2017年 あけましておめでとうございます。

あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。Japan-YWPは2010年発足より、8年目を迎えることとなりました。これまでの軌跡を振り返ると、皆様の多くのお力を頂き歩んでまいりました。誠にありがとうございます。今後も、Japan-YWPが日本の、そして世界の水問題解決の一助になれるよう、尽力していきたい次第であります。つきましては、変わらぬお力添えを、どうかよろしく願いいたします。

本年の皆様のますますのご健勝とご活躍がお祈りいたします。

Japan-YWP 運営委員一同

イベント告知 ①

第7回Japan-YWP総会兼セミナー

Japan-YWP の活動の一環として、都内にてJapan-YWP 第7回総会兼セミナーを開催いたします。これまでの活動報告や今後の活動予定の紹介に加え、水分野を題材とした基調講演、YWP会員からの一般講演等を企画しています。さらに、会員同士のコミュニケーションを行うためのネットワーキングセッション(名刺交換会)や、懇親会の実施を予定しております。多くの方々の御参加をお待ちしております。

<日時>

平成29年1月21日(土)
13:30~17:30

<会場>

日本水道協会7階 第1-3会議室
(東京都千代田区九段南4-8-9)

<参加費> 無料

<言語> 日本語



※※ 講演・お申込み等の詳細は、後日Japan-YWPのWebサイト及びメーリングリストにてお知らせします ※※

イベント告知 ②

水環境学会 若手の会・YWP共催セミナー

本セミナーでは、我が国で過去に生じた4大公害の一つである水俣病の歴史から現在までの歩みを水俣環境アカデミア所長 古賀 実様よりご紹介いただき、公害問題への理解を深めることによって、水環境工学において必要とされる人材・理念とはなにかを学生が改めて考える機会を提供したいと考えております。多くの方々の御参加をお待ちしております。

<日時>

平成29年3月15日(水) 18:15~20:00

<会場>

熊本大学校内

(具体的な場所は決まり次第、HP等で発表いたします)

<講演>

水俣病公式確認から60年間—水俣の未来に向けて

(講演者:古賀 実様 (水俣環境アカデミア所長))

(言語:日本語)

<参加費> 無料

セミナー参加報告

SDGsの達成に向けた 水道・下水道分野の国際展開に係る課題と今後の展望

Japan-YWP 企画委員
松原 康一((株)日水コン)



持続可能な開発目標(SDGs)は、150か国以上が参画し2015年に国連総会で採択された、新しい世界の「行動計画」で、世界がより持続可能な形で発展していくための目標です。

なぜ、今SDGsについて話す必要があるのか?それは、SDGsが今後、政府や企業が具体的な投資の意思決定をする際の指針になるものであり、社会の在り方を考える議論の下地になるものだからです。「水と衛生」は、SDGsの中でも独立した目標として重要視されているだけでなく、母子保健やジェンダーなど多くの問題とも関連しています。こと上下水道に関しても、衛生といえばトイレだったものが「未処理下水の割合を半減させる」など踏み込んだ目標が掲げられ、水道では水質的な汚染がないこと、持続可能性の観点から水利用効率を改善させることが目標となり、漏水削減や再利用の促進が重要な課題となっています。どちらも野心的な目標ですが、大きなビジネスチャンスを生み出し、国際的な日本の存在感をアピールできる場であり、壮大な研究課題ともなりえるでしょう。



写真 セミナーの様子(パネルディスカッション)

本セミナー※1は、水業界の若手による研究会“水システム国際化研究会(座長:東京大学 滝沢智教授)”の成果の集大成として日本水道新聞社から発行された「世界の水事情」の発行記念し、土木学会環境工学研究フォーラムと同時に開催されました。当日のパネルディスカッションでは、JICA・事業者・コンサルタント・NGO・民間の実務専門家が途上国のビジネス・援助の実際について紹介しました。セミナーでは、「日本の経験を海外に生かす。水・環境分野は日本が自信を持てる分野である。」「発展から“誰も取り残さない”ために小規模分散など多様なアプローチが重要になる。」といった議論が交わされました。なお、当日の資料は次のURLからもご覧いただけます(<http://committees.jsce.or.jp/eec/>)。

(前ページからの続き)



書籍「世界の水事情 持続可能な開発目標に挑む」
(日本水道新聞社)

本書は、多くの実務者へのインタビュー・実例を、基礎知識を交えて解説した若手実務者向けの書籍で、特にJapan-YWP世代の皆さんに読んでいただくことを意図して書かれています。私も本書の著者の一員として、これからの世界の上下水道分野を支える皆さんが海外での水事業に熱意を持って取り組んでいただく糧になると信じています。

※1セミナー概要

テーマ : 「SDGsの達成に向けた水道・下水道分野の国際展開に係る課題と今後の展望」
開催日時(場所) : 平成28年12月7日(水)(北九州国際会議場 メインホール)
主催 : 土木学会環境工学委員会

Japan-YWP入会方法とお問合せ先

Japan-YWPは、随時会員募集中です。会員要件は、大学・研究機関、官公庁、上水道・下水道事業体、民間企業などに所属する水関連の若手・学生(原則35歳以下)とし、専門内容やIWA会員であることの有無は問いません。また、年会費等は不要です。入会手続きはメールまたはWebサイトから行えます。

■メールから入会希望の方は、

- ①所属、②氏名、③生年月日、
- ④E-mailアドレス、⑤専門分野、

を明記の上、以下のメールアドレスまでお気軽にお申込みください。[japanywp@gmail.com]

■Webサイトから(右図参照)

Webサイト[<http://www.japan-ywp.site/>]からも入会手続きが可能です。トップページの「Japan-YWPへのご入会はこちら」から申込フォーム、お問合せ先へお進みください。



編集後記

明けましておめでとうございます。昨年を通して、Japan-YWPのイベントに参加いただいた皆様ありがとうございます。今年も若手より日本の水業界を盛り上げていくために、積極的に活動を続けてゆきたいと思っております。どうか、よろしくお願ひいたします。

早速ではありますが、1月21日に第7回Japan-YWP総会兼セミナーを開催いたします。当イベントは1年の活動を締めくくるイベントとして、毎年多くの方にご参加いただいております。Japan-YWP会員の皆さまはもちろん、みなさまの周りの若手にもお声がけいただければ幸甚であります。

最後になりますが、今号を作成するにあたり、原稿をお寄せいただきました皆様、ご協力頂き誠にありがとうございました。

Japan National Young Water Professionals Newsletter Vol.13

発行 : 2017年1月13日

発行者 : Japan National Young Water Professionals(代表 小野寺崇、山村寛)

編集 : Japan National Young Water Professionals広報委員

ホームページ : <http://www.japan-ywp.site/>